

アルルメリノ種羊は、

フランス南東部（PROVENCE ALPES COTE D'ADUR）（プロヴァンスアルプコートダジュール地域圏）で主に飼育されています。

アルルメリノ種の起源は元々この地域にいた羊と18世紀の終わりに輸入されたスペインのメリノ種とのクロスブレッドになります。

屋外飼育が中心で冬は平野・夏は山間部で放牧されます。現在の羊頭数は約25万頭で1頭あたり約1.2kg（洗い上がり）採取できます。

平均繊維直径（細さ）は22 μ 、平均繊維長は約60m/mで他国産のメリノ種と比べて弾力性とふくらみの良さが特徴です。

アルルメリノ種羊毛は、フィッシャーマンニットや毛布に多く用いられます。